

議員、特別職、職員等の給与条例を改正 人事院勧告による期末手当の引き下げ

焼津市特別職の職員給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

Q 今回の期末手当の引き下げは人事院勧告によるものだが、その理由は何か。

A 人事院勧告の内容は昨年8月から今年の7月までの民間の賞与と比較したところ、0.04月民間の方が低かったことから、0.05月引き下げるものとなっている。

焼津市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

Q 再任用職員は今回の改正で引き下げをしないとの事であったがその理由は何か。

A 再任用職員については、昨年度の人事院勧告による0.05月引き上げの改定を行っていないため、今回同じ0.05月の引き下げを行わない。

Q 会計年度職員の期末手当はどのような取り扱いになるのか。

A 会計年度職員は年度当初に条件を提示して単年度で任用しているため、今年度の期末手当の改正は行わず、来年度から引き下げを行う。



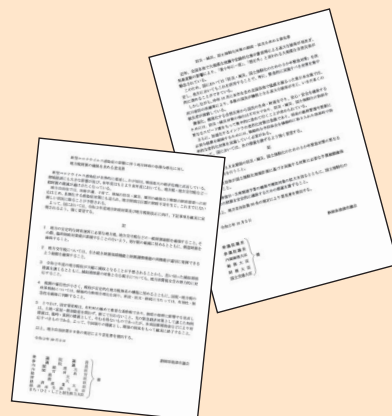
第7回 議会ワンポイント解説

このコーナーでは、議会のことを少しでも知っていただくために、議会によく使われる用語について、できるだけわかりやすく市民の皆さんに説明させていただきます。

意見書とは？

地方自治法に基づき、市の公益に関することについて、国会や国、県などの関係行政庁に対し、議会の意思をまとめて提出する文書のことをいいます。意見書の案は、議員が提出し、本会議でその可否を決めます。

詳細は市議会ホームページをご覧ください。



令和3年3月をもって自動交付機の運用を終了 マイナンバーカードで証明書コンビニ交付サービスの利用へ

介護保険事業特別会計補正予算 保険者努力支援交付金

Q どのようなことが評価されて交付を受けたのか。

A 主な評価項目として、PDCAサイクルによる保険者機能強化の体制構築、介護支援専門員、地域包括支援センター、地域ケア会議、在宅医療・介護の連携、認知症の総合支援、要介護状態の維持改善などがあり、介護保険事業全体の取り組みが評価されたものと考ええる。

介護保険事業特別会計補正予算 社会資源把握支援事業

Q どのような内容か。

A 市内の医療機関、介護事業所、居場所やミニデイなどの通いの場の情報を地図上や目的別に探すことができるほか、ケアマネジャーや医療従事者向けに、介護事業所のショートステイなどの受け入れについて最新情報を提供するクラウド上のシステムを導入するもので、市のホーム

ページから外部サイトへ移行して誰もが利用できるかたちで、令和3年4月からの稼働を予定している。

焼津市印鑑条例及び 手数料条例の一部改正

Q 印鑑登録証明書等の自動交付機の運用を終了する理由は。

A 現在の機器は設置から6年が経過し故障が多発している。機器本体はすでに生産が終了し、部品供給も困難な状況であり、セキュリティの脆弱性も指摘されていることから引き続き使用することは難しい。機器を更新した場合については、多額の費用が見込まれ、保守は最長でも5年となるため長期的な維持が困難であり、運用を終了することとした。

Q 自動交付機の廃止による市民への影響は。

A 自動交付機利用者に対してアンケートを実施したが、7割の方が平日の開庁時間内に利用していること、また、利用者のうち

3割がすでにマイナンバーカードを所有し、さらに3割は今後取得予定であることから、今後は、より便利なコンビニ交付サービスの利用の促進を図っていく。



指定管理者の指定

Q 大井川精神障害者地域活動支援センター指定管理者の指定について、選定基準はどのようになっているか。

A 選定委員9人の配点合計900点の6割にあたる540点が選定基準となる（審査結果は617.2点）。配点については、事業の具体的な取り組みや実施体制に関する項目の配点を大きくしている。

天文科学館・水夢館・青峯プール 運営を行う指定管理者を指定

天文科学館指定管理者の指定

Q 新型コロナウイルス感染症により、指定管理の内容に見直し等あったのか。

A 災害や事故等の対応は、仕様に含まれており、新型コロナウイルス感染症についても、災害等と同じ扱いで考慮している。

Q 天文科学館は津波の一時避難場所となっているが、指定管理者がいない休館日等の対応についてどのようにしているか。

A 災害時には市と緊密に連絡を取ることとなっている。また、休館日も職員が駆けつける体制になっており、地域と連絡を密にとって対応している。



温水プール及び青峯プールの指定管理者の指定

Q 新型コロナウイルス感染症の影響もあると思うが、有事のことなど、協定時に新たに加わる事項はあるか。

A 基本協定で新たに加わる事項はないが、従来から災害時等休業については補償する事項がある。



港湾事業特別会計補正予算

Q 今年度から職員が1名増員となった理由は何か。

A 今年度から物流拡大の対策に取り組むため増員した。

Facebookで情報発信中!

多くの市民の皆様様に議会と市政に関心を持っていただくため、焼津市議会の公式Facebookページ「やいづ市議会」を開設しています。

議会定例会や議会の公式活動に関する情報などを中心に情報発信をしていますので、ぜひページへの「いいね!」をお願いいたします。



<https://www.facebook.com/yaizushigikai/>



ふるさと納税で焼津市を全国にPR！ ふるさと寄附金の推進などの補正予算

ふるさと寄附金が
想定を上回り増額

Q 寄附件数の増加数をどのように想定しているか。

A 4月から10月は実績の件数、11月以降は昨年度の実績と今年度の伸び率を踏まえ約23万件と想定している。



Q 寄附件数増の理由をどのように分析しているか。

A 巣ごもり需要の影響もあり、ミナミマグロなどのちよつとした贅沢品が例年に比べて好評を得ていることや、魅力的なお礼品を提供できていることが理由と考えている。

小中学校教育
ICT環境整備事業費

Q ソフトウェア購入という説明であるが、具体的にどういったものか。

A 教員のための授業支援ソフトである。教員のパソコンから児童生徒一人一人の画面を確認するなど授業を効果的・効率的に進めるために必要なソフトである。児童生徒が活用するソフトとしては、グーグル社が教育向けに無償提供するソフトを活用する。

Q 一連の環境整備では小中学校で児童生徒がPCを使って学習を進める環境は整ったのか。

A 基本的に環境は整うものと考えている。来年度無償ソフトと授業支援ソフトの組み合わせで運用した結果を検証し、より簡単な有償ソフトを入れなければならぬのか検討する必要があると考えている。



マイナンバーカード
発行事務費の増額

Q 事業計画において、今年度当初予定カード発行枚数と上期集計枚数実数値について伺う。

A 「マイナンバーカード交付円滑化計画」の中で、目標件数は、最大で月2千枚、年間2万4千枚を見込んでいた。今年度4〜10月までの交付枚数は1万2,536枚で、7月以降1か月平均で2万350枚を交付している。



Q 直近の交付率はどうか。
A 令和2年10月末時点で24.73%である。

Q マイナンバーカードを利用したサービスの利用状況はどうか。

A 令和元年度のコンビニ交付サービス利用数は3,385件であった。